



一般検査

尿自動分析装置クリテックアトラスXL
尿中有形成分自動分析装置 UF100

一般検査では おもに尿の検査をしています。その他に便、髄液の検査もしています。

尿検査

1. 尿試験紙による検査

尿について 試験紙を用いて さまざまな項目を化学的に検査します。
尿から腎臓の働き具合をはじめ、からだ全体の状態を大まかに判断することもできます。

《項目》 pH 蛋白 ブドウ糖 ケトン体 ウロビリノーゲン
ビリルビン 白血球 亜硝酸塩 潜血

2. 尿中有形成分検査

尿中の赤血球、白血球、上皮細胞、円柱、細菌の数をフローサイトメーターを用いて測定します。

3. 尿沈渣検査

尿中の有形成分を顕微鏡で観察する検査です。

腎臓や膀胱、尿路などの状態によりみられる成分の種類や数が変わります。



髄液検査

脳室、脊椎管内およびくも膜下腔を流れる髄液（脳脊髄液）中の細胞数や蛋白、ブドウ糖などを調べる検査です。

中枢神経系のさまざまな疾患について診断や経過観察のために実施されます。

便検査

便潜血検査

胃や腸からの出血の有無を調べる検査です。

虫卵検査

ぎょう虫、回虫などの寄生虫卵の有無を調べる検査です。

